

## 参加者アンケートより（抜粋）

### ■会場受講（会員）

- ・先生の話の内容が具体的でとても分かり易くおもしろかったです。考え方のところを教  
えて下さったので、自分事業所でもすぐ試したいと思います。
- ・日頃の支援の中で結びつくものがあり、考え直す機会となりました。詳しく事例も聞く  
ことが出来、ためになりました。ありがとうございました。
- ・大変参考になりました。是非、「情報室」の会員登録させて頂きたいと思います。
- ・防ぐべき事故＝過失のある事故の考え方は納得、基準、ルールをどうつくり、どのよう  
に周知するのか、が一課題。ルールをつくっても、さらに細かいことを尋ねてくる場合も  
ある。改めて、基準、ルールの再確認をしていきたい。
- ・介護に限らず色々な場面での「考え方」「取り組み方」を知ることができた。安全ももち  
ろんだが、作業の品質管理にも応用できそうだ。
- ・安全文化の基本を切り替えていくこと。人がミスをする原因を分析し組織全体で  
ミスの起きにくい仕組み作りの大切さの理解。防げない事故と防げる事故の区分に基づく  
考え方⇒そこに対する具体的な防止策。不可抗力における事故について再発防止策は⇒  
「再発防止策無し」との結論。⇒家族ヘリスクを共有していただく。  
今回の研修では事故防止の新たな視覚を提供してくれました。
- ・研修でグループワークをして、他の事業所、利用者事例検討をよくしますが、内容は一  
週間もすれば半分忘れ、一年もすれば研修があったことすら忘れてる。しかし今日の研  
修内容は資料を参考に一年後でも勉強会が出来るとてもすばらしい、今までで一番勉強に  
なった研修だったと思います。
- ・防げる事故と防げない事故の視点が分かり易かった。・家族を巻き込んで事故防止対策に  
取り組むという視点も良かった。
- ・この分野は大変大切なことであり、専門的に、体系的にも研究しておられる方が居られ  
ることを知り、感激です。興味深く拝聴し、参考にさせていただきました。機会があれば  
当法人の研修にも取り入れたいと思います。
- ・最低限（予防）できることを実践していきたいと思います。

### ■会場受講（非会員）

- ・子ども対象の事業所ですが、分かりやすく説明していただけて自分の事業所に置きかえ  
てイメージしやすかった。
- ・防止対策を3つの視点（未然防止策、直前防止策、損害防止策）に重点を置くことで、  
事故防止をしていくことの大切さがよくわかりました。

・お役立ちツールに興味がありました。ヒヤリハットの情報共有ができていなかったように思ったので、施設に帰り、確認してみたいと思います。

・当施設におけるマニュアルや対応策の策定が見直しをする参考になります。また、たくさんのお話をうかがいたく思いました。

#### ■Web 受講（会員）

・ヒヤリハットや事故の報告の方法の見直しを行いたいと思います。危険発見活動も取り組んでいこうと思います。大変参考になりました。ありがとうございました。

・とても分かりやすく、大変よかったです。できることから実施したいと感じています。まずは、わが施設でも誤薬に悩まされていますので、早めに取り組もうと思っています。ありがとうございました。

・大変分かりやすく、為になる、参考になるお話が多く、時間が早く過ぎた様な感じでした。防げない事故は考えないは目からうろこでした。これからの業務に取り入れてもう一度考え直したいと思いました。ありがとうございました。

・父も高齢になり、転倒もありますので、今回の研修は仕事の面でもプライベートの部分でも大変役に立ちました。ありがとうございました。

・内容がたいへん良く、参考になりました。法人のトップの方々に、受講してほしい内容だと思いました。受講後は、法人内の施設間では情報共有し、これからのサービスに生かしたいと思っています。

・行方不明事故に関して大変興味深く話を聞いた。

・事業所内の委員会の取り組みに参考にさせていただきます。

・事故防止に対して原因を細分化し、対策できる部分に注力し今後の事故防止につなげていくための良い学びの機会になりました。

・要点が分かりやすい抗議でした。事故報告書の区分けをしっかり行い、様々な要因を排除できるよう、努力していく所存です。

・古い事故防止活動から新しい事故防止活動への切り替えが必要であることを痛感しました。まずは施設内の危険箇所点検活動から始めてみたいと思います。

#### ■Web 受講（非会員）

・当施設で課題となっている事例と重なる内容であり、それに対するマニュアルや準備すべきソフト面での対策のヒントをいただけた。また、職員研修のタイトルも講義より定まった気がします。

・施設内危険箇所点検や、行方不明発生時マニュアルなど、今後、取り入れてみたい内容が多く、参考になりました。